



あゆみ

～2月号～

仙台 Y M C A 幼稚園
2024年1月26日発行

主 題 「力を合わせて」

聖書の言葉 「おのおの自分のことばかりではなく、他人のこと考えなさい」

フィリピの信徒への手紙 2：4

2月に入りますが、今年は雪のない冬で、少し残念です。子どもたちと思いきり雪遊びができることを願っています。雪が降らない分、外で思いきり遊ぶことができる日が多く、鬼ごっこやサッカーなど体を動かす遊びを楽しんでいます。

2月は『ピンクシャツデー』があります。2007年カナダの学生から始まりました。ピンクのシャツを着た男の子がからかわれ、それを見ていた学生がピンクのシャツを50枚購入し、インターネットでピンクのシャツを着ようと呼びかけ学校中がピンク色に染まり、いじめが自然になくなった。というエピソードから生まれた運動です。

幼稚園での取り組みとしては言われたら嬉しい言葉を考えて書き、それを掲示するという活動をする予定です。

私たち保育者は幼稚園の子どもたちの優しさに触れる場面が多くあります。先日、砂場で遊んでいた子どもが「Aちゃんの使っている黄色のスコップが使いたい」と相談してきました。その子と一緒に同じ形の緑のスコップを持ってAちゃんの所に行き「この緑のスコップと黄色のスコップを取り替えてくれないかな？」と頼んでみました。そうするとAちゃんは快く「いいよ！ちょうど緑のスコップを使いたいと思っていたの。」と返してくれました。私はそのAちゃんの優しい言葉にとても感動しました。大人でもなかなかできないことだと思います。幼稚園がこのような嬉しい言葉、優しい言葉に包まれるよう願っています。

(園長 高橋祐子)

2月のねらい

も も組・・・自分で身の回りのことをやってみようとする

い ち 組・・・言われて嬉しい言葉を知り、使ってみようとする

友達の気持ちを考えようとする

ひまわり組・・・持ち物の管理を心がける

話し合いを通して主体的に過ごそうとする

ゆ り組・・・成長したことに気づき、自信を深める

相手への思いやりをもって過ごす

行事のお知らせ

1日(木) ひまわり組

保育参観・懇談会

2日(金) もも・いちご組

【時間】9:30~10:30 【懇談会】10:40~11:30

【持ち物】スリッパ、筆記用具

◎詳しい流れについては先日発行した『保育参観だより』をご確認ください。

8日(木) 全学年 避難訓練(不審者)

【時間】16:00 預かり保育の時間に行います。

9日(金) 全学年 誕生会・リトルシェフ

幼稚園で調理したものをみんなで食べます。



<メニュー>にんじんピラフ(にんじん)、スープ(キャベツ、しめじ、ベーコン)

<シェフ>ひまわり組、ゆり組 ◎前日までにスモックと爪の確認をお願いします。

★全学年、下記の持ち物をご確認ください。お弁当、デザートはいりません。

持ち物：空のお弁当箱、お椀(側面に記名をし、ビニール袋に入れる)

※その他、普段と同じくおしぼりや箸等をご準備ください。

13日(火) いちご組 個別懇談開始

日程については配布した手紙をご確認ください。都合のつかない場合はお知らせください。

15日(木) いちご・ひまわり・ゆり組 わくわく保育

縦割りクラスで過ごします。普段通りに登園してください。

調理活動を行い、サンドイッチを作る予定です。

☆詳細は後日お知らせします。



16日(金) 全学年 お楽しみ会

ゆり組が企画し、他学年に得意なことを発表します。

22日(木) PTA 総会

【時間】9:30~10:30 【場所】当日お伝えします。

◎出席できない方は委任状を提出していただきます。後日お配りしますのでご確認ください。

24日(土) ゆり組 親子会

ゆり組の子どもたちがお家の人を招待し、得意なことを発表します。

園児・・・9:00までにゆり組に登園してください。

保護者・・・9:30までに4階ホールへお集まりください。(終了予定11:30)

◎詳しい内容は『ゆりぐみだより』でお知らせします。

26日(月) いちご・ひまわり・ゆり組 アビさんと遊ぼう

27日(火) ゆり組

プールフェスティバル

28日(水) いちご組

【時間】 9時40分～10時40分

◎今年度最後のプール活動です。ゲームなどを取り入れたプログラムを中心に楽しめます。

◎プールフロントからご覧いただけます。写真撮影はご遠慮ください。

28日(水) ピンクシャツデー

全国のYMCAで取り組んでいる活動です。チラシをお配りしているのでご覧ください。

幼稚園でも、子どもたちに活動の主旨を伝えていきます。当日はピンク色の服を着たりピンク色の物を身に着けたりして登園していただけると嬉しいです。

最も大切なことは『想い』です。当日身に着けなくとも、ご家庭でピンクシャツデーについて話をしてみてください。一人ひとりが大切な存在だということに気づき、一人ひとりを認め合う大切さを伝える一日としたいと思います。

本日ピンクのシャツの形の用紙を配付しました。記入後、シャツの形に切り取り、お子さんに持たせてください。



～3月はじめの予定～

1日(金) もも組 個別懇談開始

4日(月) ゆり組 わらべうた遊び

5日(火) ひまわり組 プールフェスティバル

ももぐみだより

風が冷たい日や雪が降ることも増えてきました。子どもたちは暖かい日差しを見つけると、園庭で気持ちよさそうに日向ぼっこをしています。年明けの幼稚園は久しぶりで不安な気持ちで登園している子が多かったですが、少しずつ思い出しながら楽しんでいる姿がみられました。ブロックやおままごとなど好きな遊びを楽しむことができ、ゆったりとした時間を過ごせたように感じます。感染症など体調に気をつけながら、2月も楽しく遊びたいと思います。

1月を振り返って

1月のねらいは『言葉のやりとりを楽しむ』でした。集まりの中で一人ずつ質問をするコーナーを作ると、答えることだけでなく友だちの話を聞いて「そうなんだ～」「わたしといっしょだね!」と共感することも楽しんでいました。先生や友だちと会話を楽しむきっかけになったようです。遊びの中でも、混ぜてほしい時や玩具を貸してほしい時にどんな風に声を掛けるか、子どもたちと考えてみました。「いっしょにあそぼう」「かして」など、言葉にすることで相手に伝わり、気持ちよく遊べることを経験することができました。

ひまわり組さんが5～6人ずつ分かれてもも組へやってきて、一緒にお弁当を食べました。自分たちよりも大きいひまわり組の子をみて、初めは緊張していましたが、優しく声を掛けてくれたり、準備を早く終わらせたりとかっこいいところを知って、お弁当の後に一緒に遊んでいる子もいました。他学年との関わりの中で、もも組の子たちにとってお兄さんお姉さんになることの憧れが生まれてきたように思います。

2月のねらい

2月のねらいは『自分で身の回りのことをやってみようとする』です。

幼稚園の生活に慣れてきて、自分で出来ることが増えてきました。特に朝の準備やお弁当の準備は自信をもって取り組んでいます。そこで、さらに自分でできるということに自信をつけて欲しいと思います。上着の着脱や、トイレ・おむつ替えの着脱を自分でやってみようという気持ちになれるよう、もも組みんなで頑張る期間にしていきます。

また、「お兄さん」「お姉さん」になりたいという気持ちが芽生えてきたので、その気持ちを盛り上げるためにもこのねらいをたてました。いちご組になることへの期待を盛り上げていきたいと思いません。



いちごぐみだより

最近の子どもたちはすごろく、カルタ、鬼ごっこ、おままごとなど友達を誘って遊ぶ姿が沢山増えてきました。「明日はこの続き一緒にしようね♪」「昨日のおうちごっこやろう!」と1回きりの遊びではなく、同じ遊びを次の日も継続して友達と一緒に遊ぶ姿も見られ、大好きな友達と一緒に遊ぶ楽しさを存分に味わっています。

また、外あそびの時にすぐ「先生手伝って～」と言っていた子が自分でチャックを閉めるのに挑戦していたり、手袋をつけようとしていたりする姿があり、まずやってみようとする子どもたちの姿に感動しています。

1月のねらい

【言われて嬉しいことばを知り、使ってみようとする】

「よかったね」「だいすき」「すてきだね」「たのしいね」「いいね」「大丈夫だよ」など、言われて嬉しい言葉がある一方で「だいきらい」「じゃま」「へんなの」など言われて悲しい気持ちになる言葉もあります。いい言葉を『ふわふわことば』、言われて悲しい言葉を『ちくちくことば』と呼び、どちらの言葉を使ったらいいか子ども達と話し合い、『ふわふわことば』が沢山溢れるいちご組になって欲しいなと思います。

【友達の気持ちを考えようとする】

入園した頃は、1人で遊ぶことを楽しんでいた姿が、心が大きく成長し、友達と遊ぶ楽しさに気付いてきた子どもたち。最近では、“友達と遊ぶのが楽しい”という気持ちから、“これやりたいのにどうしてOOくんはダメって言うのかな”“このおもちゃ使いたいのになにOOちゃんは貸してくれないな”など“楽しい”だけではない、色々な思いが子どもたちの中に生まれてきていると思います。大好きな友達と遊んでいるはずなのに「OOちゃんきらい」「もうOOくんとは遊ばない」という言葉も出てきます。自分がやりたいことが出来ずに悲しんだり、怒ったりすることもあるかと思いますが、友達の顔を見ると☹️(悲しい顔)や☠️(怒った顔)になっていることもあります。まずは子どもの気持ちに寄り添い受け止めつつ、「OOちゃんも悲しかったんだね」「OOくんも一緒に遊びたかったんだね」など友達の気持ちにも気付けるように声を掛けていきたいと思っています。

お願い

2月13日から個別面談が始まります。進級に向けて、お家での様子や園での様子を共有したいと考えております。面談時間は20分ほどと限られた時間ですので、ご家庭の様子でお困りのことや気になること、園での様子で聞いておきたいことなどありましたら、事前に連絡ノートに記入していただければと思います。記入した際は必ず職員に手渡しでお願い致します。よろしくお願い致します。





ひまわりぐみだより



少しずつ、冬の寒さを感じられるようになりました。先日は、お忙しい中わくわくファミリー幼稚園に参加していただきありがとうございました。前日から「明日はお家の人に来てくれるんだ」とわくわくした様子で、当日はスライムやくるみの巾着づくりに夢中になり、虫取りや魚釣りなどの遊びもたくさん楽しむことができ、子どもたちにとって、とても良い思い出になったと思います。ひまわり組では、この行事を準備してくれたゆり組のお友だちに感謝の気持ちを込めて手紙を書きました。手紙はゆり組の部屋に掲示してあるので、ぜひお迎えの際ご覧ください。

グループで過ごす時間を大切にしています

2 学期中旬から、クラスを6グループに分けてグループ活動を行っています。グループのメンバーで順番にもも組さんにお弁当を食べに行ったり、ゲーム活動をしたり、少しずつ自分がこのグループに属しているという帰属意識が出てきたように思います。新しい友だちが増えるように、友だちの良い一面に気付けるように、小集団で認め合う経験ができるように…。今後も様々な願いを込めてグループ活動を行っていきます。

ヒヤシンスの水耕栽培

クラスでヒヤシンスを育てることが決まりました。グループで育てているので、順番に水交換をし、大切にお世話をしていきたいと思います。水耕栽培なので根がとてもよく見えます。どこまで伸びるかとても楽しみにしている子どもたちです。保護者の皆様も、一緒に観察を楽しんでくださいね。

2月のねらい

1 つ目は『持ち物の管理を心がける』です。冬になりジャンパーや手袋など身につけるものが多くなりました。特に、外あそびから入室する時、脱いだ衣類をそのままテラスに置いていたり、はずした手袋や帽子などをどこに置いたか分からなくなったりする子が増えています。子どもたちが自ら持ち物の管理ができるようになるために、集まりでは管理の仕方を確認し、常日頃からロッカーの整理整頓を心がけていきたいと思います。

2 つ目は『話し合いを通して主体的に過ごそうとする』です。残り少ないひまわり組での時間が、より充実したものとなるように、みんなで「やってみたいこと」を決め、一つずつ叶えていく活動を行います。

夏にも同じような活動を行いましたが、今回は少しステップアップをして、みんなで決めたやってみたいことをグループで叶えていく経験もしたいと考えています。この話し合いでは、自分の意見を発表するだけでなく、友だちの意見を聞く、「それもいいね」などと賛同する姿も十分に認めていき、皆が主体的に話し合いに参加できるようにしていきたいと思っています。

今後の予定

紙バックを使って大きなソファを作ります。グループに分かれて6つのソファが出来上がる予定です。完成を楽しみにしていただきね♪

ゆりぐみだより

1月の様子について

3学期、1番始めのイベントは“わくわくファミリー幼稚園”でした。12月から自分たちで考え、みんなに楽しんでもらおうと準備を進めていました。当日はどのクラスも大盛り上がりで、数日後にひまわりさんから感謝のお手紙も届きました。「喜んでくれたね」「楽しかった」「ゆりさんだからできたんだよね」と大成功に満足そうな表情でした。



集まりでは“ゆりさんの素敵なおとこ”を共有しています。最初は先生が見つけたゆりさんの素敵なおとこを伝えています。“転んだ子に手を差し伸べていたこと”“心のこもったお祈りをしてくれたこと”などです。すると子どもたちからも、「僕も〇〇ちゃんのいいところ知ってるよ」「こんなことしてくれたんだよ」と声上がり、みんなで発表し合うことにしました。「お当番さんの素敵なおとこを探したらいいんじゃない？」という声があがったので、早速その日から2人ずつ共有し合い、ノートに書き留めていきます。ノートはお部屋に掲示しますのでぜひご覧ください。お互いのいいところを言い合い、ゆりさんがより優しい雰囲気になるようにしていきたいと思っています。また2月末のピンクシャツデーにも繋げていきます。



冬の遊びは室内、戸外共に楽しいものばかりです。コマやけん玉、お手玉、縄跳びなど少し難しいものにもみんな挑戦していきたいと思っています。初めは「出来ないと思うからやらない」と話す子もいましたが、周りのお友だちができなくても何度も取り組みできるようになる様子を見て、「やってみようかな…」と挑戦する子もいました。一人ひとりの興味ややる気に合わせて、楽しんでいきたいと思っています。

2月のねらいについて

【成長したことに気づき、自信を深める】【相手への思いやりを持って過ごす】

3学期に入り、一人ひとり様々な場面で自信をつけていると感じます。そこでお楽しみ会などを通して、より深めていってほしいと思っています。園では「頑張っているね」「諦めない姿が素敵だよ」といった声掛けをたくさんしていきます。お家でもぜひ認める、褒める声掛けを沢山してあげてください。

また、友達の良いところを見つけ認め合っている子どもたちです。2月はそんな大好きなお友達を思い、接していってほしいと思います。そして園にいる他学年のお友だち、お家の人、先生、離れているけれど困っている人々のこと…にも思いやりを持ち、自分がどんなことをできるのかを考えて過ごしていってほしいと考えています。

